

平成 17 年 11 月 24 日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ

平成 18 年 3 月期 通期単体および連結決算業績予想の修正について

1. 平成 18 年 3 月期 通期単体決算業績予想

当社単体の平成 18 年 3 月期通期決算の前回業績予想について、子会社からの受取配当増加を主因として、以下のとおり修正します（旧三菱東京フィナンシャル・グループ単体の中間期（4～9 月実績）と三菱 UFJ フィナンシャル・グループ単体（10～3 月予想）の合算値）。

(単位：億円)	前回予想*		今 回 修 正	
			増減額	増減率
営業収益	3,150	10,300	+7,150	+226.9%
経常利益	2,850	10,000	+7,150	+250.8%
当期利益	2,850	10,000	+7,150	+250.8%

* 平成 17 年 5 月 25 日の公表数値

2. 平成 18 年 3 月期 通期連結決算業績予想

平成 18 年 3 月期通期連結決算の前回業績予想について、中間期実績の増加を主因として、以下のとおり修正します（旧三菱東京フィナンシャル・グループ連結の中間期（4～9 月実績）と三菱 UFJ フィナンシャル・グループ連結（10～3 月予想）の合算値）。

(単位：億円)	前回予想*		今 回 修 正	
			増減額	増減率
連結経常収益	38,500	40,850	+2,350	+6.1%
連結経常利益	9,000	9,900	+900	+10.0%
連結当期利益	4,000	5,200	+1,200	+30.0%

* 平成 17 年 5 月 25 日の公表数値

以 上

本資料には、当社又は当社グループの業績、財政状態に関する予想、見通し等の将来に関する記述が含まれています。かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記述されています。また、将来の予想、見通し等を作成するためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし前提（仮定）は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。そのような事態の原因となりうる不確実性やリスク要因は多数あります。その内、現時点において想定し得る主な事項については、最新の決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Report をはじめとした当社の公表済の各種資料をご参照下さい。

(ご 参 考)

三菱UFJフィナンシャル・グループと旧UFJホールディングス合算の
平成18年3月期 通期連結決算業績予想について

三菱UFJフィナンシャル・グループと旧UFJホールディングスを合算した平成18年3月期通期連結決算業績予想は、以下のとおりです（旧三菱東京フィナンシャル・グループ連結の中間期（4～9月実績）、旧UFJホールディングス連結の中間期（4～9月実績）および三菱UFJフィナンシャル・グループ連結（10～3月予想）の合算値）。

旧三菱東京フィナンシャル・グループ連結と旧UFJホールディングス連結の合算の中間期実績が、後述のとおり平成17年5月公表の予想を上回ったことを主因として、平成18年3月期通期連結経常利益は同予想を1,850億円上回る1兆3,450億円、連結当期利益は同予想を3,900億円上回る9,300億円を見込んでいます。

(単位:億円)	三菱UFJフィナンシャル・グループ+旧UFJホールディングス					
			東京三菱銀行 + UFJ銀行		三菱UFJ信託銀行 + 旧UFJ信託銀行	
		5月予想(*)比		5月予想(*)比		5月予想(*)比
連結経常利益	13,450	+1,850	11,000	+1,550	1,900	+500
連結当期利益	9,300	+3,900	8,050	+3,500	1,050	+450

(単位:億円)	合 算		東京三菱銀行 + UFJ銀行		三菱UFJ信託銀行 + 旧UFJ信託銀行	
		5月予想(*)比	(単体+分離子会社)	5月予想(*)比	(単体+分離子会社)	5月予想(*)比
実質業務純益	12,300	+400	10,000	+250	2,300	+150
経常利益	9,800	+1,150	8,000	+600	1,800	+550
当期利益	8,500	+3,850	7,400	+3,400	1,100	+450

* 平成17年5月25日公表

【旧三菱東京フィナンシャル・グループ連結と旧UFJホールディングス連結の合算の中間期実績について】

- グループ銀行単体合算の実質業務純益が予想を上回ったことに加え、与信関係費用が減少したことや株式売却益の計上を主因として、連結当期利益は7,117億円となりました。
- なお、連結当期利益の増加が連結経常利益の増加を上回っているのは、特別利益に計上される貸倒引当金戻入益が増加したことが主因です。

(単位:億円)	旧三菱東京フィナンシャル・グループ+旧UFJホールディングス					
			東京三菱銀行 + UFJ銀行		旧三菱信託銀行 + 旧UFJ信託銀行	
		5月予想(*)比		5月予想(*)比		5月予想(*)比
連結経常利益	7,363	+1,763	6,178	+1,778	930	+330
連結当期利益	7,117	+4,317	6,300	+3,850	667	+467

(単位:億円)	合 算		東京三菱銀行 + UFJ銀行		旧三菱信託銀行 + 旧UFJ信託銀行	
		5月予想(*)比	(単体+分離子会社)	5月予想(*)比	(単体+分離子会社)	5月予想(*)比
実質業務純益	6,654	+604	5,455	+405	1,198	+198
経常利益	5,359	+1,209	4,453	+853	906	+356
当期利益	6,830	+4,280	6,069	+3,819	761	+461

* 平成17年5月25日公表

以 上